

10言語のルームサービス、多言語メニューとテーブルに置くだけで注文のPutmenuが宿泊施設に対応

ZERO WAITING ON THE TABLE の Putmenu, Inc. (米国ネバダ州、CEO: Tony Saito) とボクシーズ株式会社 (東京都千代田区、代表取締役 鳥居暁) は、オーダーシステム「Putmenu (プットメニュー)」が宿泊施設のルームサービスに対応したことを発表します。また、2016年4月末まで、旅館・ホテル・飲食店の1,000施設を限定で全額返金キャンペーンを実施します。

Putmenu は、スマートフォンのアプリに飲食店のメニューを掲載し、混んでいる店でも席に座ったらずきにアプリで注文し、注文をしたテーブルに料理を配膳することができます。10言語に対応しており、飲食店の外国人観光客のインバウンド対策にも最適です。例えば、訪日客が自分のスマートフォンで自国の言語で注文すると日本語でテーブル No とオーダーをセットして厨房のプリンターに直接出力できます。メニューは日本語で登録すると、他言語に自動的に翻訳されます。新技術の PaperBeacon (ペーパービーコン) を採用しており、テーブルにスマートフォンを置くことでテーブルを特定した注文を実現しています。

多言語対応は宿泊施設にも求められています。Putmenu の導入により、10言語対応のルームサービスを実現することで、訪日観光客に「10言語対応の宿泊施設」ということをアピールできます。訪日観光客は大都市に偏る傾向がありますが、Putmenu は地方に誘致するツールとしても利用できます。

Putmenu を導入することで宿泊施設は「売上拡大」「コスト削減」「マーケティング」を同時に実現できます。10言語対応による訪日観光客の増加による売上拡大、ルームサービスの効率化によるコスト削減、そして、注文データの蓄積によるマーケティングも可能になります。

Putmenu の利用料金は初期費用 19.5 万円 (税別)、月額費用 2.4 万円 (税別) になります。現在、半年間 17 万円 (税別) のお試しプランを提供しています。さらに、旅館・ホテルの 1,000 施設を限定で全額返金キャンペーンを実施します。専用タブレットと専用プリンター、注文電子シート (PaperBeacon) 5 枚のレンタル費用が含まれます。Putmenu はパートナー企業を通じて販売中です。

PaperBeacon はテーブルを特定できる表面認証ビーコンです。帝人株式会社、株式会社セルクロス、株式会社タグキャストが共同で開発した製品です。

利用イメージ

宿泊客の利用フロー



部屋に入室する



注文電子シート (PaperBeacon) を探す



多言語でルームサービスを注文できる



注文が完了すると客室係りが部屋にもってくる

宿泊施設の利用フロー



PaperBeacon を部屋に設置する
※もしくは入室時に渡す



専用タブレットでメニューを作成
(撮影とメニューと価格の設定)



フロントの専用プリンターから注文を自動出力



専用タブレットで会計確認

Putmenu の紹介ページ (日本語)

<http://boxyz.com/putmenu/>

Putmenu のパンフレット (日本語)

http://putmenu.com/pamphlet/jp/putmenu_panf.pdf

Putmenu, Inc. (英語)

<http://putmenu.com/>

会社概要 (日本の販売元)

【名 称】ボクシーズ株式会社

【本 社】東京都千代田区九段北 1-3-5

TEL : 03-6268-9991

【設 立】2006年5月23日

【代表取締役】鳥居 暁

【資本金】30,000 千円

【業務内容】スマートフォンサービスの総合開発

【U R L】<http://boxyz.com/>

本リリースに関するお問い合わせ先

ボクシーズ株式会社 広報担当

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-3-5

TEL : 03-6268-9991 FAX : 03-6268-9992